

校庭芝生化地域連携事業の御案内

維持管理や芝生を活用した文化・スポーツ活動を支援します！

Q 地域連携事業とは？

学校と地域が連携して行う芝生の維持管理活動や芝生を活用した文化・スポーツ活動を通じて、子供たちの健やかな成長や地域の教育力を活性化することを目的とした事業です。

Q 事業の内容は？

以下の要件を満たした公立小中学校を対象に1校当たり30万円を上限に支援します。

- 学校と地域による「校庭芝生化推進協議会」の設置
【構成例】校長、教職員、PTA関係者、町会・自治会長、青少年育成委員 等
- 地域協力者の確保等のコーディネートを行うグリーンリーダーの配置

Q どのような活動に費用を使えますか？

維持管理活動

芝刈り、種まき・肥料まき、ポット苗補植など

- ・肥料など消耗品の購入
- ・軍手など用具の購入
- ・維持管理の講習会の材料費など

スポーツ活動

タグラグビー、校庭キャンプなど

- ・グローブ、ラインマーカーの購入など

文化活動

コンサート、野外映画会など

- ・イベント用機材レンタル代など

推進協議会の運営

- ・協議会委員や指導者への謝礼
- ・広報誌の印刷 など

地域連携事業を活用した学校の取組を紹介

府中市立四谷小学校 グリーンフェスティバル

児童数：610名（平成29年5月1日現在）
芝生化面積：3,026m²
芝生が完成した時期：平成24年度



濱田忠宏 校長先生

ーグリーンフェスティバルを始めるきっかけについて教えてください

芝生化した年が本校の創立40周年の年だったので、創立40周年と芝生化の完成を兼ねた記念行事の一環として始めました。第1回は150人くらいの参加者で次の年に参加人数が少なければそこで終わろうかと考えていたのですが、蓋を開けてみると2倍の300人。それがあって今に続いています。



キックターゲット

ー地域連携事業についてどう感じていますか？

このフェスティバルのように、学校の枠を超えた行事ができるのは地域連携事業のおかげだと思っています。芝生の維持管理以外に、フェスティバルで使う様々な道具類の購入なども、地域連携事業の支援でまかなっていて、それはすごく助かっています。

ーグリーンフェスティバルの主催はどちらですか？

主催は、四谷小グリーンプロジェクトです。会長は地域の野球チームの代表の方で、PTAやサッカーの団体のメンバー、学校の近くにお住まいの地域のボランティアの方によって成り立っています。四谷小グリーンプロジェクトは、芝生の維持管理、活用を目的に立ち上げた団体なので、例えば、1学期の終わりのポット苗の補植などにも、四谷小グリーンプロジェクトとして関わっていただいています。



エアロケット



リバーシ

ー今後の展望について教えてください

グリーンフェスティバルについては、本校の生徒だけではなく、その弟や妹に当たる小さい子供たちもたくさん参加してくれています。今後は地域のお年寄りの方などにも参加してもらえるようになれば嬉しいですね。芝生は現在とても良い状態にあるので、この状態を維持していくことが大切だと思っています。